

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	れもんキッズ石井			
○保護者評価実施期間	令和7年11月17日		～	令和7年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	令和7年11月17日		～	令和7年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月14日			

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童一人ひとりの特性やニーズを踏まえ、個別支援計画に基づいた支援を行っている。	日々のミーティングや職員間の情報共有を通して、児童の状況を共有しながら支援内容の見直しや調整を行っている。	今後も職員間の連携を強化し、支援の質の向上と統一した関わりができるよう取り組んでいく。
2	子どもが安心して過ごせる環境づくりや安全面への配慮が行えている。	危険個所の確認や環境整備を日常的に行い、子どもの特性に応じた配慮をおこなっている。	今後も安全確認や環境整備を継続し、子どもが安心して過ごせる環境づくりに努めていく。
3	職員同士の情報共有が行われ、チームとして支援を行っている。	ミーティングや日々の振り返りを通して児童の状況を共有し、支援方法の検討を行っている。	今後も情報共有の機会を大切にし、支援の質の向上に繋げていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流や地域資源の活用が十分とは言えない。	日々の活動の中で地域交流を目的とした活動の機会を設けることが少なく、取り組みとして十分に実施できていないことが要因と考えられる。	今後は地域資源の活用や地域との関わりを意識した活動について、無理のない範囲で機会を検討していく。
2	保護者同士が交流する機会は多くない。	保護者同士が交流する聞きを設けることができていない。	保護者からの相談には丁寧に対応しながら、必要に応じて保護者同士の情報共有ができるよう配慮し、安心して相談できる環境づくりに努めていく。
3	職員の専門性向上に向けた研修について、さらなる充実が必要。	内部研修や外部研修への参加は行っているものの、支援の質をより高めていくためには継続的な学びや共有の機会をさらに充実させていく必要があると考えられる。	月一回の内部研修の実施や外部研修への参加を継続するとともに、研修内容の共有や支援への活用を図りながら、職員の専門性の向上につなげていく。